

製品名: BTN1A1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82134**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	58.9kDa

抗原情報

遺伝子名	BTN1A1
別名	BT; BTN; BTN1
遺伝子 ID	696.0
SwissProt ID	Q13410
免疫原	大腸菌で発現したヒト BTN1A1 (AA: 追加 27-242) の精製された組み換え断片。

背景

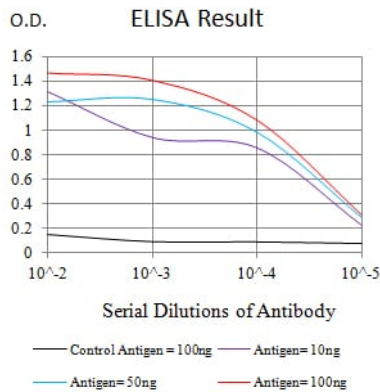
ブチロフィリンは、乳汁中の脂肪滴に関連する主要なタンパク質です。免疫グロブリンスーパーファミリーに属し、細胞表面受容体として機能している可能性があります。ヒトのブチロフィリン遺伝子は、主要組織適合遺伝子複合体（MHC）クラス I 領域の 6p に局

在し、2つの祖先遺伝子ファミリー間のエクソンのシャッフルによって、比較的最近に進化の過程で出現したと考えられます。

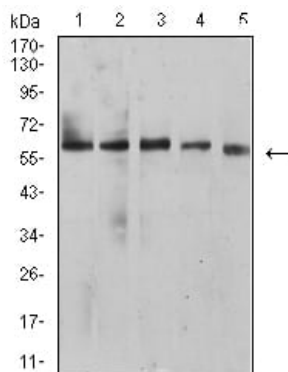
研究分野

-

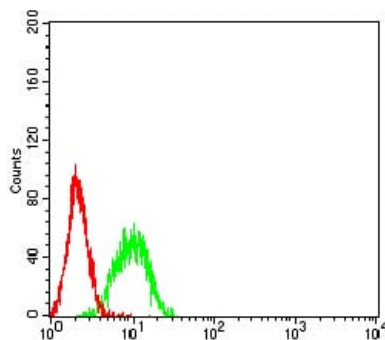
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



BTN1A1 マウス mAb を用いた HepG2 (1) 、MCF-7 (2) 、SK-BR-3 (3) 、NIH/3T3 (4) 、および C6 (5) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



BTN1A1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した K562 細胞のフローサイトメトリー分析。